

## アメリカ産業レポート

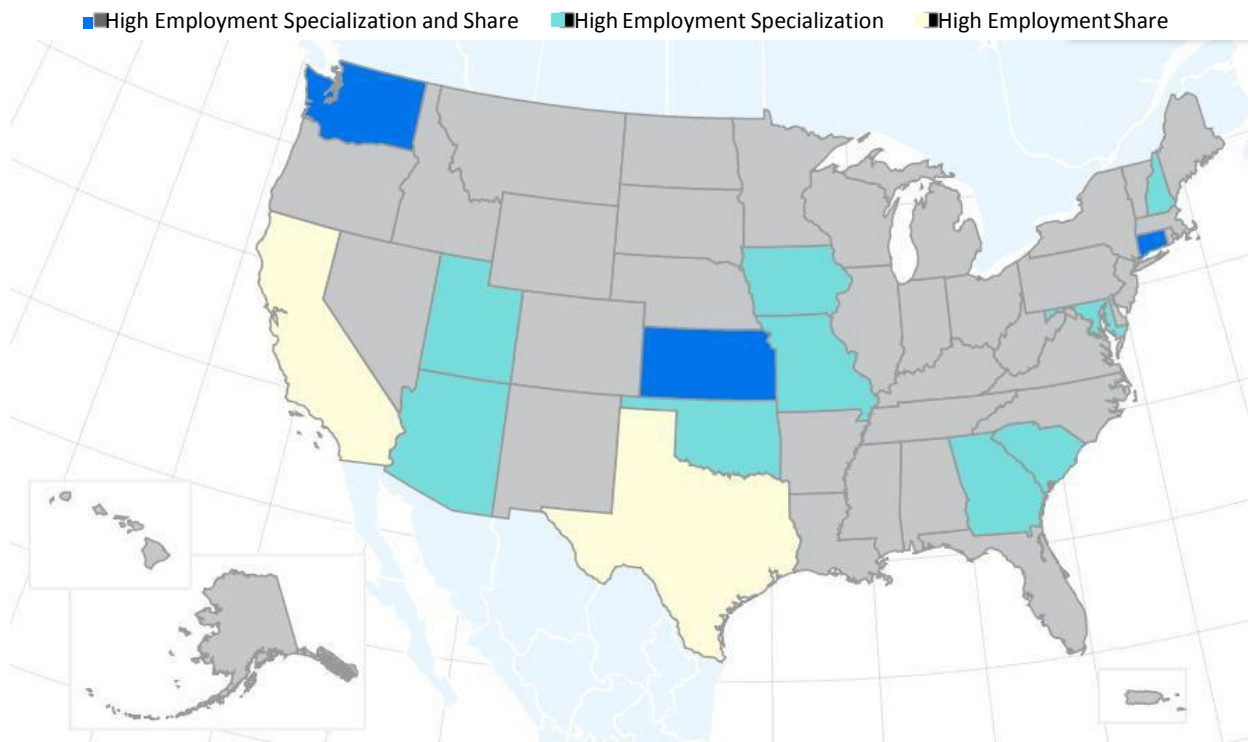
### 航空宇宙機及び防衛産業クラスター

航空宇宙機及び防衛産業クラスターには、航空機、探索ナビゲーション機器、ミサイルと宇宙飛行体などの産業サブクラスターがある。本クラスターは、航空機エンジンとエンジン部品製造業(NAICS 336412)から誘導ミサイル及び宇宙飛行体製造業(NAICS 336414)まで幅広い。2016年現在、全米で2,370の事業所が、565,874人雇用し、平均年収は\$90,119である。以下の3州において、雇用の分業（専門）化とシェアの双方が高い。

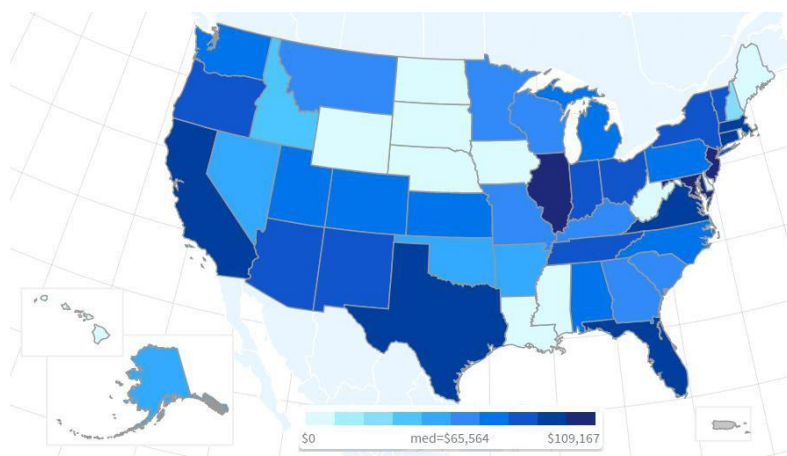
ワシントン (WA)	カンザス (KS)	コネチカット (CT)
特化係数 (立地商)	特化係数 (立地商)	特化係数 (立地商)
8.2	8.1	6.1
事業所数	事業所数	事業所数
140	107	97
雇用	雇用	雇用
95,581	38,911	40,799

### 分業（専門）化 & シェア上位州

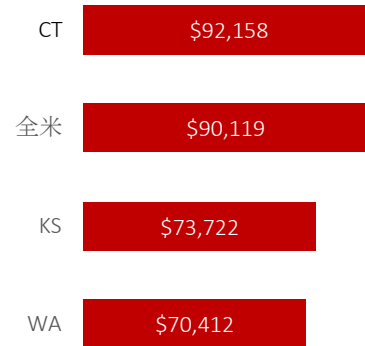
Source: U.S. Cluster Mapping Project



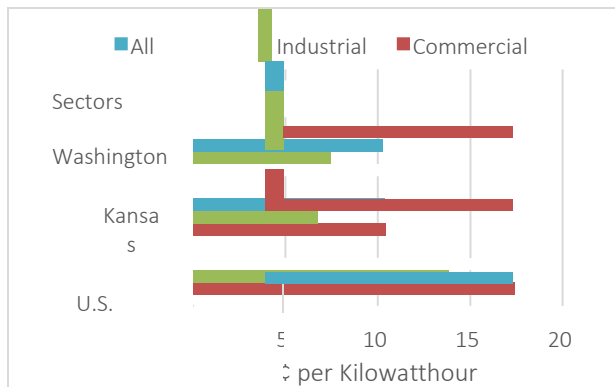
## クラスター平均年収 2016年



Source: U.S. Cluster Mapping Project

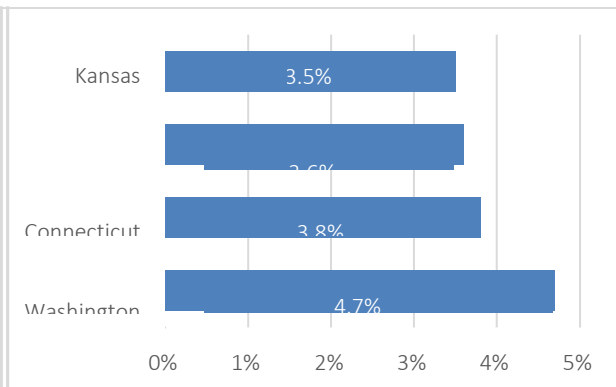


## エネルギーコスト (2019年3月)



Source: Energy Information Administration, *Electric Power Monthly*

## 失業率 (2019年4月)



Source: Bureau of Labor Statistics

## State Cluster Trends 州クラスター動向(2011-2016)

雇用の増加率が高い	ハワイ	ワイオミング	ミズーリ	ワシントン	アラスカ
	48%	22%	16%	14%	13%
2016年雇用	70	130	18,915	95,581	78
	フロリダ	オクラホマ	カンザス	ジョージア	ニューハンプシャー
新事業所数が多い	+31	+11	+10	+7	+6
	196	58	107	45	16
2016年事務所数	ワシントン	コネチカット	ミズーリ	サウスカロライナ	オクラホマ
	+3.68	+1.14	+1.00	+0.44	+0.42
特化係数が高い	8.16	6.14	1.86	1.34	1.31

Source: U.S. Cluster Mapping Project

## 定義

クラスター：特定の場所にある産業間において横断的に生じる多種多様なつながりや外部性に起因する関連産業間の地域的集中。

事業所：事業が行われ、またはサービスや産業の操業が行われている物理的な場所。企業は複数の事業所を有する場合があるため、必ずしも会社や企業と同一ではない。複数の活動が同一のオーナーシップの下、1つの場所で行われる場合は、それらをまとめて1つの事業所として考えるのが一般的である。

特化係数（立地商）：1を越えると地域におけるクラスターの集中が平均より高いことを示す係数。

NAICS: 北米産業分類システム（The North American Industry Classification System）の略。連邦政府の統計各局が、アメリカのビジネス・エコノミーに関する統計データを収集、分析、公開するために使用する事業所の分類基準。

雇用シェアが高い：ある産業において、雇用雇用のシェアがトップ10%の州。当該産業における雇用人数の情報から算出。

雇用の分業（専門）化が高い：雇用の分業（専門）化が高い州とは、ある産業についての雇用情報から算出した特化係数（立地商）がトップ25%の州。

## アメリカの州とテリトリー



Contact [SelectUSA](#) for more information.